
【協力配信】横浜歴博もりあげ隊 歴史講座（連続2回）のお知らせ

★お知らせ

横浜市歴史博物館の支援や協働を目的に結成された市民団体「横浜歴博もりあげ隊」の結成5周年を記念した歴史講座のお知らせです。

お問い合わせ・お申し込み先が博物館と異なりますのでご注意ください。

◆内容

横浜歴博もりあげ隊5周年記念歴史講座 連続2回シリーズ
「幕末の下級武士の生活と食」

講師：青木直己氏（東京学芸大学・NHK文化センター講師）

【講演概要】

人口100万を越える巨大都市江戸の食生活は想像以上に豊かなものでした。江戸前の鰻や白魚、練馬大根に目黒の竹の子、長命寺の桜餅や麴町のお鉄牡丹餅など名物も沢山ありました。江戸には全国から参勤交代などで多くの武士達が集まってきます。今回は幕末の紀州和歌山藩から江戸に来た下級武士酒井伴四郎の日記から、彼がどのように江戸の生活をエンジョイし、自炊や外食を楽しんだかを読み解きます。また、彼は横浜見物も楽しんでいました。

【講師プロフィール】

青木直己 あおきなおみ 1954年生まれ 国分寺市史編纂室、立正大学文学部助手を経て株式会社虎屋入社。虎屋文庫にて和菓子、虎屋の歴史、ビジネス・アーカイブなどの調査・研究に従事、2013年退職。現在は東京学芸大学、NHK文化センターほかの講師を務めるほか、NHK大河ドラマ「花燃ゆ」「ブシメシ」「みをつくし料理帖」などの食・風俗考証を務める。著書に『幕末単身赴任下級武士の食日記』（ちくま文庫）、『図説和菓子の歴史』（ちくま学芸文庫）ほかがある。

主催：横浜歴博もりあげ隊

共催：横浜市歴史博物館

後援：横浜郷土史団体連絡協議会

→ <http://sites.google.com/site/moriage20/>

◆日 時

第1回 11月25日(土)・第2回 12月2日(土)

両日とも 14:00~16:00(受付は13:30より)

横浜市歴史博物館 講堂(募集人数170名、応募多数の場合は抽選)

参加費:1000円(2回分)

◆申 込

締 切:11月10日(金)必着

応募方法:

往復はがき(1枚につき1名)に

(1)講座名

(2)郵便番号・住所

(3)氏名(ふりがな)

(4)電話番号

(5)どこで開催を知ったか

を明記し、下記宛先まで。

231-0062 横浜市中区桜木町1-1-56 クリーンセンタービル5F

横浜市市民活動支援センター「レターケース No.35 横浜歴博もりあげ隊」

お問合せ:080-4896-4677(横浜歴博もりあげ隊事務局)

◆発行

横浜市歴史博物館／横浜開港資料館／横浜都市発展記念館／横浜ユーラシア文化館／埋蔵文化財センター／横浜市三殿台考古館／横浜市八聖殿郷土資料館／横浜市史資料室

* 当メールの送信アドレスは送信専用ですので、返信なされないようお願いいたします。

* 催しに関するお問い合わせは各施設まで。

* 本メールにお心当たりがない場合には、第三者による誤登録、不正登録等の可能性があります。

お手数ですが、下記お問い合わせまでご連絡頂けますようお願い申し上げます。

* メール配信についてのお問い合わせは横浜市ふるさと歴史財団(TEL045-912-7771)まで。

* 配信停止はこちらから

→ http://www.rekihaku.city.yokohama.jp/taisyou/about_museum/mailmagazine/magazine_stop/